



# しゃにち社協 会報

No. 17

社日地区社会福祉協議会  
(社日交流センター内)

〒692-0011  
安来市安来町1281番地1  
電話 23-2048

令和元年11月発行



## あじさいの会に参加して

今夏の「あじさいの会」レクリエーションは「由志園」へ出掛けるということで、案内を頂いてからずっと楽しみにしていました。車中、この会でいつも会う方との話がはずみ、間もなく到着、記念撮影のあと入園、早速園内の散策、良く手入れされた庭を別世界いるようで心が癒されました。

散策を終えお座敷での食事、今まで何度か由志園を訪れているのですが食事を頂くのは初めて、期待が高まります。町内毎のグループで席に着き、食事が運ばれて来るまで、周りの人との談笑の花が咲きます。これもまた「ごちそう」、早速「舌つづみ」味は申し分なく、みなさんの口々に「おいしい」と話しておられました。

食事の後は恒例のビンゴゲーム、全員に景品がいただけるかとわかっていても、番号が告げられるのを耳をそばだてて聞き入ります。初めの二つ三つは当たりますがその後が出てこない、他の人のリーチが掛かると羨ましくなります。かなり進んだ頃によく「ビンゴ」。何回やつても楽しいものです。

そして締め括りの「抹茶」を頂くことに、普段の自分で点てて飲むのとはまた違った味わい。民生委員さんの方の結構なお手前にゆったりとした優雅な気分浸る。

至れり尽くせりの楽しいレクリエーションの余韻が残るなか、いよいよお開き。皆さんそれぞれ感想を話しながら帰路に。毎年、「あじさいの会」のレクリエーションが楽しみで、また来年はどのような企画が催されるか楽しみにして散会しました。

おしまいに、企画、運営に携われた方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

(M・S)



### 歳末助け合い運動が始まります

十一月二十日から十二月三十一日まで歳末たすけあい運動が展開されます。自治会長さんを通じて募金の取りまとめをお願いしております。一世帯当たり八百円を目標にご協力賜りますようお願い致します。



挨拶運動



理事会



赤い羽根街頭募金



### 赤い羽根共同募金活動を行いました

例年十月一日より運動が開始され、今年も十月一日に自治会協議会会長さま・民生児童委員さま、社協役員が市内の5ヶ所を街頭募金を実施しました。

当日は多数の方々から三万二千二百二十八円の善意の街頭募金をいただき、誠にありがとうございました。

善意の浄財は地元の地域福祉に役立てられます。重ね重ねの出費も多数ある中で、ご理解とご協力を賜ります事感謝を申し上げます。

### 善意のご寄付 ありがとうございました。

受付 令和元年5月1日より  
令和元年10月31日まで

社日地区社会福祉協議会に指定御寄付を頂きました次の皆様に厚く御礼申し上げます。

▽香典返し（〇は、故人名（順不同）

- |       |               |
|-------|---------------|
| 宮内町   | 狩野 愛子様 (正夫様)  |
|       | 角森 健治様 (静江様)  |
|       | 角森 正弘様 (一夫様)  |
|       | 角森 陽介様 (正弘様)  |
|       | 仲西 雄次様 (勲様)   |
|       | 小西 章子様 (伸長様)  |
|       | 島田 和子様 (三郎様)  |
|       | 足立 大輔様 (三樹夫様) |
|       | 山崎喜三代様 (文夫様)  |
|       | 倉敷 春江様 (璋吉様)  |
|       | 根来 茂樹様 (真義様)  |
| 匿名 1名 |               |
| 西御幸   |               |
| 安来町   |               |

### 香典返し等は 社日交流センターへ

社日地区社会福祉協議会では、地区の皆様からの香典返し、玉串料返し、見舞い返し、一般寄付などは、社日交流センターで受付けています。

### 特殊詐欺の 被害者に ならないために

平成十二年ころから「オレオレ詐欺」とか「振り込め詐欺」が知られるようになってきました。それから電話やはがきでの「架空請求」や「還付金詐欺」など多種多様な手段を使つての詐欺が増え続けています。自分は「だまされない」と思つても相手の話しに載せられ、いつの間にか相手のペーすにはまり詐欺にあつてしまつていくようです。

最近では、言葉巧みに所持金や資産を聞きだして強盗に入る「アポ電詐欺」という事件も増えていきます。

こうした詐欺に引つかからない為にも、心当たりのない電話や少しでも不審なはがきなどが来たら警察に相談して下さい。また、いざというとき何でも相談できる身近な人や民生委員さんなど日ごろから人間関係を作つておくことも大事です。

社日地区社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者（七十歳以上）の連携を深めるため「あじさいの会」を実施していますので該当する方は是非ご参加ください。